

平成27年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／金沢大学

提案内容	提案名	地域資源を生かしたふるさと納税の推進
	提案者	金沢大学地域創造学類地域プランニングコース 2年（まちづくりインターンシップ）
	提案内容	ふるさと納税の認知度を向上させるため動画配信、キャッチコピー公募、カタログ制作を行う。
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税制度の認知度90%、そのうち実際に寄附をした方は10% ⇒ふるさと納税制度への理解が深まっていない 理由：制度がよくわからない→制度の理解と興味を持つ機会を増やすことが必要 ①動画配信 ふるさと納税の仕組みとお礼品の使い方を紹介する動画をYouTubeで配信 市HPからも閲覧できるようにする →市職員が行うことで信頼性高い。ITのまち推進。模擬授業感覚で分かりやすい。 ②ふるさと納税キャッチコピーの公募 公募ガイド等を通じて全国から鯖江市のキャッチコピーを募集 →ふるさと納税について考え、納税しようと思うきっかけになる ③カタログ制作 ふるさと納税の仕組みやお礼品の魅力、市の観光も掲載した冊子を制作し市内公共施設に設置 →ネットやクレジットカードになじみのない方のニーズを掴む
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 動画を見て制度を理解すること、キャッチコピーを考えること、カタログでお礼品の魅力を知ること、それぞれでふるさと納税を身近に感じることができる 	
検討結果	判断	採択
	形態	既存事業に組入れ
	採択年度	新年度（H28年度）から実施
	事業詳細または不採択理由	<p>ふるさと納税の制度を周知するための動画を独自で撮影・編集し、YouTube鯖江市チャンネルにて発信する。</p> <p>また、併せて「ふるさと納税」という税金を納めるマイナスイメージを払拭するために親しみやすいキャッチコピーを公募する。広報、ホームページ、公募ガイド等を活用して、全国規模で募る。</p> <p>お礼品のカタログについては、現在のチラシという形態ではなく、冊子として来年度分から発行する。</p>